

# 二 中 通 信

## 校 訓

自主 協力 責任

津久見市立第二中学校  
学校通信 第 55 号  
令和 2 年 1 月 27 日 (月)  
文責 校長 阿部 幸士

～ 「全国学校給食週間 (1/24～1/30)」 にちなんで、今回は学校給食の歴史にふれてみます ～

明治 22 年 (1889 年) 山形県鶴岡町の私立忠愛小学校で、お弁当を持ってくることができない児童を対象に「おにぎりや漬物など」を用意したのが、我が国の学校給食の起源とされています。  
以後、明治・大正・昭和と時代が進んでいく中、児童生徒の「栄養改善」を目的として、全国各地の学校で学校給食が広がり、その内容も時代を背景としながら変化してきました。  
そして、現在の学校給食は、児童生徒の健全な成長に欠かせない栄養バランスのとれた食事を提供するという目的だけでなく、児童生徒の健康と成長を支える「食」を考える「食育」の役割も果たしながら推進されてきているのです。

### 《 明治・大正・昭和・平成という時代を経ながら変化してきた学校給食の一部を見てみると・・・ 》

◇明治 22 年 (1889 年)



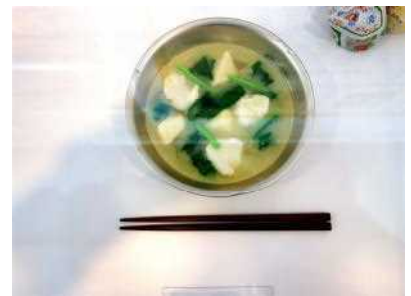
おにぎり、塩鮭、菜の漬け物

◇大正 12 年 (1923 年)



五色ご飯、栄養みそ汁

◇昭和 17 年 (1942 年)



すいとんのみそ汁

◇昭和 22 年 (1947 年)



ミルク(????)、みそ汁

◇昭和 27 年 (1952 年)



コッペパン、ジャム、ミルク(????)、千切りキャベツ、?肉の竜田揚げ

◇昭和 39 年 (1964 年)



??パン、ミルク(????)、おでん

◇昭和 44 年 (1969 年)



ミートスパゲティ、サラダ、牛乳プリン

◇昭和 52 年 (1977 年)



カレーライス、スープ、塩もみ野菜、牛乳バナナ

◇平成 15 年 (2003 年)



米粉パン、スープ、鶏肉とナッツの炒物、サラダ、牛乳、みかん

【 上記の全写真の提供元は「独立行政法人日本スポーツ振興センター」です 】

### 《 今の給食ではほとんど見ることのない、なつかしい献立を紹介します 何か分かりますか? 》



上記の昭和 22 年～39 年に登場しているおいしくないミルク



このパンを食べるために、ビニル袋や紙を使いました



牛乳に入れて飲みました、なかなか溶けませんでした



昭和 40～50 年代の定番はこの肉の竜田揚げでした